

令和7年度 第1回介護保険運営協議会 会議録（概要）

1 日 時 令和7年8月25日（月）午後1時15分

2 場 所 三条市役所 第二庁舎 101 会議室

3 出席状況

(1) 出席委員

浅間 正直委員、高橋 由美子委員、笹川 正範委員、長谷川 正樹委員、
宮島 健委員、田中 吉明委員、羽生 好太委員、眞保 京子委員、
鍋嶋 弘樹委員、石崎 康夫委員、山田 真理委員、渡辺 由美委員
六原 由香里委員、目黒 佳代委員、木戸 正史委員（15 人）

(2) 欠席委員

長谷川 将也委員

(3) 事務局職員

福祉保健部	部長 村上 正彦	
高齢介護課	課長 佐藤 育男	
	高齢福祉係長 谷間 陵雲、介護認定係長 鈴木 慎一、 介護保険係長 田辺 秀行、	
地域包括ケア推進課	課長補佐 松平 清美、	
	地域包括支援センター嵐北センター長代理 小山 まゆみ	
	地域包括支援センター嵐南センター長 佐藤 光美	
	地域包括支援センター東センター長 西丸 恵理子	
	地域包括支援センター栄センター長 小柳 朋子	
	地域包括支援センター下田管理者 佐藤 真奈美	

(4) 傍聴

なし

4 議 事

(1) 協議事項

ア 会長及び会長職務代理者の選任について
（佐藤課長） 資料1 について説明

互選により会長に三条市医師会推薦の田中吉明委員を選任した後、田中会長の
指名により、会長職務代理者に三条市自治会長協議会推薦の浅間正直委員を選任
した。

イ 部会構成及び部会委員の指名について
（佐藤課長） 資料2 について説明

会長の指名により、三条市介護保険運営協議会部会別委員名簿のとおりと決定した。

ウ 三条市介護保険運営協議会令和7年度審議計画(案)

(佐藤課長) 資料3について説明

意見、質疑なし

全員異議なく承認

エ 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画(令和6年度)の達成状況評価及び令和7年度の方向性について

(鈴木係長) 資料4について説明

(長谷川(正)委員) 13ページの介護保険事業特別会計の状況について決算額(B)歳入-歳出の数値が合わないと思うが。

(田辺係長) 委員御指摘のとおり計算に誤りがあり正しくは「118,012,187」になる。

(長谷川(正)委員) 10ページのウ介護サービス提供基盤の強化について、介護人材の不足ということに関しては事実で、以前母の介護の際にサービスを利用したが人材不足を感じた。その観点で表一番上の「人材確保について、「確保できている」「概ね確保できている」と回答する介護事業所の割合」に全く数値が入っていないのはどういうことか。

(鈴木係長) こちらの調査は2年に1回行っており、令和6年度は調査をしていないため数値が入っていない。令和7年度は実施予定である。

(長谷川(正)委員) そうすると今年度の調査で数値が載ってくるという認識でよいか。

(鈴木係長) よい。

(長谷川(正)委員) 人材確保に関する数値はとても重要だと思っている。他自治体だと外国人材を雇うことで人材確保を行っているというニュースを見たが、三条市ではそういった事業所はあるのか。

(鈴木係長) 三条市内でも外国人材を活用している事業所はある。

(長谷川(正)委員) 事業所を利用する際、どこの事業所を利用するか調べるがそういった情報は載っていないため聞いてみた。三条市でもそれぞれのサービスごとの事業所を一覧にしているものを発行しているかと思うが、そういった情報を付録のような形で載せてもらえると事業所を決める際の助けになるため可

能であれば載せてもらいたい。

(佐藤課長) 法人のホームページと市の介護人材のホームページをリンクさせ、各法人の取組等の周知を図っていきたいと考えている。

(長谷川(正)委員) 介護保険の実施状況が配布されたが、8の苦情・相談件数等について、これは市でこういったことの調査を行っているということか。

(佐藤課長) 毎月居宅介護支援事業所に対して、市からその月に苦情・相談等があったかどうかという調査を行っている。

(長谷川(正)委員) こういった情報は差し支えない範囲でホームページに掲載するなど教えてもらえると親を介護する際の役に立つと考えるが。

(佐藤課長) 個別の内容については事業所や利用者の個人情報も含むため掲載とまでは難しい。

(長谷川(正)委員) こういった情報については、介護をするうえで重要な情報になるためぜひ、差し支えない範囲でホームページ等に掲載できないか検討してもらいたい。

(佐藤課長) 他市事例等も参考にして検討していきたい。

(田中会長) 7ページの(6)権利擁護の推進のイ 高齢者虐待防止対策の推進について令和6年度の計画地と実績値が大きくかけ離れているがこれは何かあつてのことか。また、7年度、8年度の数値が増えていつているが、令和6年度の実績値がかなり低い数値だったのにも関わらず高い目標としているのはなぜか。

(佐藤課長) 令和6年度については地域包括支援センターとの意識合わせというところで市と地域包括支援センターの職員で行ってきたので少なかった。今後は事業所を対象に研修を行っていきたいと考えているため令和7年度は計画値くらいの参加者数は見込めると考えている。

全員異議なく承認

5 その他

第2回介護保険運営協議会は、令和7年3月を予定。

6 閉会 午後2時00分